

みやぎ発 復興企業だより

～再生に向けたはじめの一步～

平成27年
10月15日
発行
(第5号)



被災中小企業等に対する中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業(グループ補助金)を活用し、震災からの早期復旧を目指す県内中小企業者の取組をご紹介します。

【グループ補助金とは】 東日本大震災に係る被災地域の復旧及び復興促進を目的として、複数の中小企業者等で構成される「中小企業等グループ」が県の認定を受けた復興事業計画に基づき「産業活力の復活やコミュニティの再生」などの事業実施に要する経費の一部を補助する制度です。(補助率:事業費の4分の3以内)

【第14次認定までの交付決定状況】 グループ数(220) 交付決定事業者数(3,824) 交付決定額(約2,383億円)

精力的に復興に向けて取り組んでいるグループの紹介

グループ名 宮城県産和牛振興グループ
タイトル 『宮城県産和牛の振興に向けて』

宮城県産の牛肉は、日本有数の銘柄商品であり、高い技術を持つ畜産農家により生産され、グループ参加の買参人が主力となって販売を担っております。

東日本大震災により、県内の牛肉卸売・製造・小売業は建物の大損壊、流失等や放射能物質汚染問題で厳しい経営を余儀なくされておりました。本グループは、消費者へ安心、安定した牛肉を提供できるよう、食肉流通の中心にいる買参人がヨコにつながり、仙台牛を扱う小売業・飲食業に呼びかけ、タテの連携を持ってグループを結成しました。

【グループの活動】

毎月1回の全体会議で情報を共有するほか、年1回総会を開催し、構成員全員で共同事業の内容・活動方法を確認しています。

また、グループPRのための名刺や法被、のぼり等を作成し、対外的なアピールに努めています。

【イベントへの参加】

毎年、「食肉まつり」のほか、秋保温泉「夏まつり」、「とよま産業まつり」、「JAいしのまき産直市」等のイベントにグループとして参加し、一般市民との交流を図っています。また、各会員も独自に行政等とタイアップし、後援参加しております。

イベントではグループ企業の被災状況やグループの活動を紹介するほか、独自に開発した肉に合うドレッシングや県産和牛を使用した商品の紹介も行っております。



【宮城県産和牛の消費拡大に向けて・・・】

平成29年9月に「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」が開催されます。

和牛能力共進会とは、全国の優秀な和牛を5年に一度、一堂に集めて、改良の成果やその優秀性を競う全国大会で、通称「和牛のオリンピック」とも呼ばれています。

当グループは、この一大イベントに全国から集まる多くの参加者に対し、宮城県産和牛が充分認知され消費拡大の一助につながるよう、支援策の実施を検討しております。

グループ代表企業の概要

・名称: 仙台食肉買参事業組合
・所在地: 仙台市宮城野区扇町6-3-6

グループの構成員として、がんばっている個別事業者の紹介

企業名 女川電化センター（女川町コミュニティ再興グループ）
タイトル 「新たに生まれ変わる町の自立再建店舗第1号！」

【震災以前の沿革等について】

女川電化センターは、先代の父親が昭和42年に女川町で創業して以来、電化製品の販売や設置、修理などのメンテナンスまで、幅広いニーズに対応できる「まちの電気屋さん」として、地域に根ざした事業を展開し、地域の住民の方々に親しまれてきました。



コンテナ村の仮設店舗

【震災による被災状況について】

店舗は女川町の中心部にありましたが、町を襲った大津波によって、周囲の店舗や住宅等ともども全壊し流出してしまいました。

【復興に向けた取組みについて】

女川町中心部の商店街が全壊した状況の中で、いち早く店舗を再開して地域に暮らす方々の生活を支えようと、発災からわずか約3ヶ月半後の7月1日、仮設店舗「女川コンテナ村商店街」が開設されました。

女川電化センターもこのコンテナ村の仮設店舗で営業を開始し、地域住民の生活復旧に欠かせない電化製品の販売や設置、修理など、地元に着したサービスの提供を再開しました。



再建した店舗

グループとしての共同事業では、仮設商店街のイベント等参加のほか、消費需要の喚起や消費者の利便性向上につながる地域通貨「アトム通貨」加盟、買い物代行サービス「シーパル宅配便」参加を通して、コミュニティの再興に貢献するよう活動を行ってきました。

こうして、4年間にわたる仮設店舗での事業を進めるかたわら、本格復旧への取組みを進め、平成27年7月1日、町の中心部の商業エリアに、初の自立再建店舗として移転オープンしました。テレビや冷蔵庫など最新の電化製品が並べられた新しい店舗のオープンには、震災前からのなじみのお客さんをはじめ、地元の多くの方々が駆けつけ、再出発を祝ってくれました。

【今後の展望について】

震災前から地域に根ざした地域密着型の事業を行っていることから、今後も引き続き、地道に一歩一歩進んでいくことをモットーにしながら、新たに生まれ変わりつつある女川町のまちづくりに協力していきます。

また、家電販売店の事業活動やグループ事業としての活動のみならず、20年近く前から地元の少年野球の監督も勤めており、町の未来を担う子供たちの育成を通して、女川町のコミュニティ再興にも引き続き取り組んでいきます。



「女川ポスター展」のポスター

事業者概要

- ・名称:女川電化センター
- ・所在地:牡鹿郡女川町女川浜字大原71

宮城県庁からのお知らせ

【グループ補助金関連制度を中心にお知らせします】

平成27年度「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」の募集について

東日本大震災で被災した中小企業等の施設・設備の復旧・整備等を補助する「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」の平成27年度の募集について、お知らせします。

1. 事業概要について

「中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業」は、被災地域の中小企業等のグループが復興事業計画を作成し、地域経済・雇用に重要な役割を果たすものとして県から認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備等に対して国が1/2、県が1/4を補助します。

また、平成27年度からは、従前の施設等への復旧では、事業再開や継続、売上回復等が困難な場合には、これに代えて、新分野需要開拓等を見据えた新たな取組（「新商品製造ラインへの転換」、「新商品・サービス開発」、「新市場開拓調査」、「生産効率向上」、「従業員確保のための宿舎整備」等）の実施も支援します。

2. 対象地域について

特に復興が遅れている津波浸水地域を含む下記の17市区町

仙台市宮城野区・若林区・太白区、石巻市、塩釜市、気仙沼市、名取市、多賀城市、岩沼市、東松島市、亶理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、女川町、南三陸町

3. 平成27年度の募集期間について

- ・14次公募 平成27年5月15日～6月29日（締切済み）
- ・15次公募 平成27年9月1日～9月30日（締切済み）
- ・16次公募 平成27年12月上旬予定（募集期間1ヶ月程度）

4. 資材等価格高騰による増額変更の申請受付について

募集期間には、資材等価格高騰による増額変更の申請も受付します。

これは、中小企業等グループ補助金において、交付決定後の資材等価格の高騰により施設（建物）の復旧工事契約を結ぶことができていない事業者について、資材等価格の高騰に対する増額措置を実施し、復旧のさらなる促進を図るものです。

詳細については、ホームページ（<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kifuku/>）で確認、又は以下の問合せ先にお電話ください。

【グループ補助金に関する問合せ先】（市外局番「022」）

- 制度全般に関すること 経済商工観光部企業復興支援室（電話：211-2765）
- 商業・生活関連サービス業、商店街に関すること 経済商工観光部商工経営支援課商業振興班（電話：211-2746）
- 水産加工に関すること 農林水産部水産業振興課流通加工班（電話：211-2931）
- 食品加工に関すること 農林水産部食産業振興課食ビジネス支援班（電話：211-2963）

みやぎまるごと フェスティバル 2015

の開催について

宮城の素晴らしい味や技をまるごと楽しめる秋の恒例イベント！県内各地の特産品、農林水産物、加工品、工芸品が皆様を出迎えます。

16回目の今年は、親子で楽しめるステージショーや、県産品が当たるクイズラリー、振る舞い鍋と、家族みんなで楽しめるイベントが盛りだくさんです。

日時：平成27年10月17日 **土** ⇒ 平成27年10月18日 **日**
10:00 ▶ 16:00

入場無料です！



- 第1会場**
宮城県庁
1階
- 第2会場**
県庁前
駐車場
- 第3会場**
勾当台
公園
- 第4会場**
市民広場



昨年度開催の様子

駐車場はご用意していません。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



●JR仙台駅からのアクセス

- 徒歩 仙台駅西口 → 約2km・約20分 → 県庁
- バス 仙台駅前 約5分 → 県庁市役所前(下車) 徒歩約3分 → 県庁
- 地下鉄 仙台駅 約4分 → 勾当台公園駅(下車) 北2番出口・徒歩約3分 → 県庁

詳しくはホームページをご覧ください。※スマートフォンにも対応しています。

うまい味や技あります

(県庁問合先) みやぎまるごとフェスティバル実行委員会事務局
(農林水産部 食産業振興課 内)
TEL:022-211-2815 FAX:022-211-2819
メール: s-hanbai@pref.miyagi.jp

発行 宮城県 経済商工観光部 企業復興支援室(企業復興支援班)
TEL:022-211-2765 FAX:022-211-2719
ホームページ URL: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kifuku/>